

ずし

市内公園の放射能汚染、大丈夫！

～ 放射線量を測定して～



乳幼児を持つ若いお母さんたちの不安に寄り添って、自然や暮らしを原発の被害から守ろうと、11月12、13日の両日、橋爪・岩室議員とともに、共産党後援会員や新婦人会員など7名が放射線測定に参加しました。

測定器は現在逗子市が使用しているものと同じものです。測定した場所は市内11カ所の公園や緑地の広場中央、遊具の下や側溝、砂場、樹木の下や花壇、山水や枯葉（落ち葉）のたまり場、あぜ道、樋の下などをポイントに地上1cmと50cm二通りの測定をしました。

最も低い数値は第1運動公園子ども広場入口の0.01マイクロシーベルト/hでしたが、風の流れて0.26マイクロシーベルト/hまで上がり、線量に変化が見られました。

枯葉や雨水のたまり場は0.11～0.15と高く、測定希望の多い砂場や遊具の下は0.06～0.15でした。

汚染度は致命的ではないが、子どもの被害をゼロにするための大人の責任はあります。

公園で出会った子ども連れのお母さんは「どうですか？」と心配そうに見守っていたり、側を通りかかった市民の方は「どちらの方ですか？ご苦労様です」と声をかけてくださり、その場でしばらく会話となり、福島から転居されてきたこと、原発の被害を受けた福島の方々へ心を寄せている毎日と聞き、「東電が悪いのです！」との思いで一致しました。

今後も放射線量の測定は定期的に行い、数値を公表してほしいと思います。市民一人ひとりが行政に要望する必要を痛感しました。

3・11以降、子どもたちが戸外で遊ぶことや、木の葉や花など自然物で遊ぶことが制限されたり、ある保育園では折角苗から子どもたちが育てたコメを精米まで経験したにもかかわらず、試食することが今年ではできませんでした。

原発の恐ろしさを知った今こそ、自然や暮らしを原発の被害から守らなければなりません。

福島で起きていることを最小限に押しとどめ、再び起こることがないように「原発ゼロ」へ踏み出していかねばならないと思いました。

(Tさん)

迎春

いつも温かなご支援を



ありがとうございます！

昨年は、東日本大震災、そして福島原発事故から私たちは安心して暮らすということがどれだけ大切かということを感じました。

一日も早い復興を願って、全国から70万人以上のボランティアの方が被災地へ出かけて支援を行なっています。

また、原発ゼロをめざす署名や集会…昨年10月30日には「なくせ原発！安心して住み続けられる福島を！」の集会に一万を超える人々が集い、各地の取り組みも広がっています。

被災地の復興のための十分な財政の確保と自然エネルギーへの転換は、国民の命と自然を守り、未来を保障する大切なこと。是非実現させたいですね。

子どもたちが、若者が、高齢者が、……国民みんなが安心して暮らせる社会をつくるために、共産党を大きくして政治を変えていく年にいきましょう！

本年もどうぞよろしく願い申し上げます



新春のつどいのご案内

* 1月29日(日)

1時～3時30分

* 新宿会館2階(椅子の部屋です)

* 会費1200円(お昼をご用意します)

* バザーもありますよ♪

みなさん、お気軽にご参加ください！

どなたでも どうぞ
映画をみる会「ゾラの生涯」

2月14日(火) 10時より 山之内 宅

北陵クリニック 守大介さんを支援する会

TPP参加は亡国の道 断固阻止を!

TPP（環太平洋連携協定、米、豪、チリ、ベトナムなど9ヶ国加入）は原則あらゆる物・サービス貿易を自由化し、関税・非課税障壁を撤廃する協定です。

野田内閣は、11月参加を表明し、いま多くの地方議会、林漁業団体、消費者団体、医師会などから抗議と撤回の声が上がっています。

一方、国民には中身がほとんど知らされていません。内容を見ると

- ① 関税撤廃で米の9割以上が外国産となり、食料自給率は現在の39%から13%に落ちる。(世界的に食料危機が叫ばれている中で)
- ② 食の安全が守れなくなる。BSE(牛海綿状脳症)対策、遺伝子組み換え、食品添加物、残留農薬など日本の独自基準は非課税障壁として守れなくなる。
- ③ 医療では、混合診療(保険適用外)や株式会社経営が認められ、医療に市場原理が導入される。国民皆保険制度(アメリカにはない)が崩され、保険会社に開放する。結果、お金がなければ医療を受けられなくなる。

- ④ 助け合いの自主的な共済制度も存続の危機におちいる。
- ⑤ 政府や地方自治体の公共事業でも国際入札が実施され、地元業者の仕事が奪われる。
- ⑥ 「ただ働き残業」を合理化するホワイトカラーエグゼンプションなど労働法制の大改悪に道を開く。

など、国のかたちを変えてしまう大問題です。

T.P.P推進の中心にいるのがアメリカで、アメリカ型の「弱肉強食」社会を国際的に押し付けようとしているのです。日本の財界もそれに乗って儲けを拡大しようとしています。

まさに亡国の道、断固阻止しましょう!

楽しいひとときを過ごしてきました

秋の一泊旅行 ～ 熱川温泉へ ～

秋晴れの日、市役所前を出発しました。総勢25名の中にお誘い受けまして参加させて頂きました。

実は、私ご縁がありまして昨年夏より後援会に参加させて頂き一員となりました。恥ずかしい話ですがこの年になる迄政治にはあまり関心を持たず人生を過ごしてきました。今は亡き父(25年前に他界)より共産党のイメージを良く言わず小さい子ども心に私も密かに思っていたこともありました。

今日、このような機会があり参加させて頂いたことによって本当に気持ちが変わったような気が致しました。議員さん初め皆様方の良い方々に出会って良かったかなと思えました。今後の人生、もっと政治に興味を持ちながら、遅いとは思いますが少しずつチャンスがある限り勉強していきたく思います。

現在の日本は不景気で、将来のある子どもや孫たちの生活が大変気になっていた今日此の頃でしたので、今回の参加はとて有意味で良かったと思っています。

もっともっと住みやすい日本を、と考えますが政治家や議員さんに頑張ってもらい安心して生活の出来る政治を期待します。

(新宿 上田)

秋の一泊旅行

この旅行に、私は膝の悪い夫の「付添役」として参加しましたが、力不足で多くの方にご迷惑をかけたこととお詫びいたします。

この旅行に参加してよかったと思うのは、地元のいつもの会合では聞けない率直な体験談を聞いて、皆さんとの親近感がより強まったことです。

また「赤旗」をより身近な存在として活用し、現状を変革するためには現状を深く学習すべきことを学びました。(桜山 長谷川)

かんたんレシピ ②

さつまいのスイーツ スイートポテト

材料	・さつまい	2本(400g)
	・砂糖	大さじ5
	・バター	大さじ1
	・牛乳	大さじ3
	・シナモン	少々



- ① さつまいもはゆでて、つぶして裏ごしにかけ、砂糖、バター、牛乳、シナモン少々を加えて弱火で練ります。
- ② ①を、内側にバターを塗ったアルミケース5個に詰め、薄く小麦粉をふってトースターで焼きます。
- ③ 表面が乾いたら卵黄をひとはけ塗って照りを出し、薄く焼き色がつくまで焼きます。(Sさん提供)